

◎令和3年第3回（9月）大島町議会定例会の結果について

下記の日程で大島町役場3階、本会議場において第3回（9月）定例会を開催いたしました。

日程ごとの議案等の審議・決定結果については下記のとおりです。

1. 会期 令和3年9月7日（火）～9月15日（水）までの9日間

2. 各日程と議案等の概要

◎9月7日（火）（本会議）

- ・諸般の報告
- ・副議長の選挙

※1

※2

- ・町長報告
- ・定例監査結果報告
- ・議案第52号 令和3年度東京都大島町一般会計補正予算（第1号）〈原案可決〉
- ・議案第53号 令和3年度東京都大島町差木地財産区特別会計補正予算（特差財第1号）〈原案可決〉
- ・議案第54号 元町保育園建設工事請負契約の一部変更について〈原案可決〉
- ・一般質問（質問議員と質問項目）

届出1. 10番 高橋 千香 議員（質問時間23分）

○町道泉津7号線について

- ・泉津地域中心の町道で以前より要望もある泉津7号線の今後について
- ・H22年度に町道として完了された事になっているが、整備されていない。早い段階での町道改修を望む。

届出2. 6番 小池 涉 議員（質問時間24分）

○今後の観光政策について

- ・コロナ禍を踏まえた今後の観光と大島町の観光政策の方向性をどのように考えるか。

届出3. 5番 山田 忠敬 議員（質問時間45分）

1、「町が管理する土地の安全確保を」

- ①通称「南部土砂捨て場」の安全確保のため専門家による調査と入り口付近の土砂流出を防ぐ手立てを講じる。
- ②町の土地で人の手が入ったために安全が脅かされているところはないか調査する。
- ③「南部土砂捨て場」と泉津七間沢不燃ゴミ捨て場跡地を今後どうしていく計画か。

2、コロナ緊急対策について

I 子ども達への感染拡大を防止するために

- ①文科省による学校への抗原検査キット配布については、教職員の負担や安全を考慮した活用になるようにする。
- ②保育園も含めた全児童・生徒を対象にした抗原検査あるいはPCR検査を必要な時期に実施できるよう町独自の措置をする。
- ③保育園・学校に勤務する全職員のワクチン接種状況を調査し、未接種者について希望に応じて接種できるよう措置する。

II 現役世代のワクチン接種に再度取り組む

- ①接種率はどれくらいだったのか。
- ②再度接種に取り組むことはできないか。

III 自宅療養について

- ①島の感染者への自宅療養は医療逼迫が原因なのか。
- ②今後の見通しとして自宅療養が通常化していくのか。
- ③自宅療養が増えていくとすれば、町としてどう対応していくか、考えていることがあるか。たとえば、住民への事前周知や、臨時の島内の宿泊療養施設を設けることも視野に入れておくなど。

IV 住民の警戒感・緊張感を再度強化する

- ①住民への訴えや情報の周知などを、ワンパターンにならないよういろいろな手段を講じて行う。
- ②これまでの大島での感染の特徴や傾向などを分析したものを、広報「おおしま」やホームページに載せるなどして注意喚起を行う。

届出4. 11番 橋本 博之 議員 (質問時間25分)

1、交通弱者（移動困難者）を支援する制度を策定してください。

- ①医療機関等送迎サービス等種々の事業がありますが、身体状況等により利用できない方がいます。この人たちのために、タクシーや「介護タクシー」を無料か低料金で利用できるようにしてください。
- ②「自家用有償旅客運送」の制度化をめざし、調査・検討し、実現することを要望いたします。

2、公金紛失事件の町民に対する情報公開と、この事件を契機に地方公務員として、コロナ禍後の「新しい自治様式」の探究をめざして踏み出してください。

- ・国民の目は、不祥事にきちんと対応できて当たり前という時代になってきたと思います。適切な対応をお願いします。いま、政府や経団連は、非現実的な「スマート自治体」を推し進めようとしています。町職員は、町民の福祉と生活を保障することを本義として、職務上の問題を職員間で議論し、全体の奉仕者としての職務を全うできる体制を確立してください。

※1◎9月7日(火)(本会議)追加日程(第1号の追加1)

- ・常任委員会の所属変更の件

※2◎9月7日(火)(本会議)追加日程(第1号の追加2)

- ・議会運営委員会の選任
- ・議会選出各行政委員会委員の選任

◎9月8日(水)(本会議)

- ・一般質問(質問議員と質問項目)

届出5. 2番 清水 光一 議員 (質問時間57分)

○大島町役場としての情報発信の在り方について

- ・建設課 Twitter 運用開始に至った経緯と投稿までの決裁方法について伺います。
- ・建設課の Twitter 運用開始をどのように評価しているのか、また今後他の各課・各所管施設においても積極的な情報発信に取り組むよう指示することが「行政の実態を常に周知して理解と協力を求めます」という町長の所信通りの町政運営に繋がると考えますが、所見を伺います。

・毎朝の岡田港出帆の防災無線について、2020年実績では273日でしたが、今後も元町港出帆の放送を実施せず、岡田港出帆の放送のみを実施し続けることは、第6次基本計画の「観光客への心のこもったおもてなしで島の魅力を向上させ、リピーターのみならず来島者の口コミや様々な情報発信により新規の観光客の来島を促進します」とは矛盾し、観光客へ混乱を生じさせることに繋がる情報発信なのでは、と危惧しておりますが、所見を伺います。

・大島町新型コロナウイルス感染症対策本部として発信しているメッセージの中で「不確かな情報に惑わされて人権侵害につながることはないよう、公的機関の提供する正しい情報に基づいた冷静な行動をお願いいたします」との文言がありますが、今現在の大島町役場としての情報発信は、その文言通りの対応となっていると考えているのか、所見を伺います。そうでないとすれば、どのように改善していく考えなのか、お聞かせください。

○大島町役場としての意思決定のプロセスについて

・「聖火リレー全面中止要請」「夏の遊泳場及び観光プールの開放」「大島町体育祭水泳大会中止」について、それぞれのエビデンスの検討や代替案の精査はどのように実施され、その結果、開催・中止の判断に至ったのか、所見を伺います。

・今後の各種イベントや行事の開催・中止判断について、エビデンスの検討や代替案の精査はどのように実施されるのか、「大島町体育祭体育レクリエーション大会」を例にその考えをお聞かせください。

○大島町役場職員のモチベーションについて

・喫煙者、非喫煙者のどちらの立場も尊重する公平感のある職場環境づくりが必要と考えますが、今現在の対応と今後の展望について、所見を伺います。

・町職員の名刺所持について、町政に対する責任感や信頼感の観点から、全職員が所持する環境を整えるべきと考えますが、所見を伺います。

・特に重要かつ困難な事務をつかさどる課長の職として統括課長を設置していますが、特に重要かつ困難な事務とは何と定め、どのような役割を統括課長に指示しているのか、所見を伺います。既に取り組みされているという事であれば、その内容についてお聞かせください。

届出6. 4番 川崎 和光 議員 (質問時間28分)

○コロナ禍での大島町経済活性化について

・波浮港避難棧橋の整備について

○安全対策について

・差木地都道沿い海岸線崖の一部崩壊について

・ハザードマップにおける土砂災害特別警戒区域について

○高齢者のフレイル予防対策と生きがいについて

・将来に向けて、高齢者健康維持とフレイル予防対策に対し、大島町生涯学習センター「郷」&メモリアル公園施設を大いに活用して更に拡充すべきである。

・議案第55号 令和2年度東京都大島町各会計歳入歳出決算認定について<各常任委員会へ付託>

・議案第56号 令和2年度東京都大島町水道事業会計決算認定について<住民福祉環境常任委員会へ付託>

◎9月8日(水) (総務文教経済・住民福祉環境常任委員会 所管事務調査)

◎9月9日(木)～9月10日(金) 総務文教経済常任委員会 (令和2年度東京都大島町各会計歳入歳出決算審査)

住民福祉環境常任委員会 (令和2年度東京都大島町各会計歳入歳出決算審査)

住民福祉環境常任委員会 (令和2年度東京都大島町水道事業会計決算審査)

